

# 「自己決定」を大切にした体育専科教員活用推進校

日田市立高瀬小学校 岩崎 敬

本校は、大分県「体力アップおおいた推進事業」における体育専科教員活用推進校として6年目を迎えています。体育専科教員が配置され、担任とTT体制で体育授業を行える点は、本校の大きな強みです。

今年度は、「自己決定」をキーワードに、運動が得意な子も苦手な子も、自分のペースで安心して参加できる体育の授業や環境づくりを進めています。具体的には、下記の4つの視点を大切にして取り組んでいます。

- 体育授業・体育的行事・休み時間において、自己決定の場を増やすこと
- 自己決定場面を意識した体育授業の改善
- 運動が苦手な子どもも安心して参加できる学習環境づくり
- 休み時間に自分から体を動かしたくなる環境づくり（ハード面・ソフト面）



運動会の振り付け、作戦も子どもたちで決める



練習も実行委員が中心になって進める





昼休みの体育館開放(遊びを自分で選択)

**持久走大会 部門アンケート〈3年生〉(copy)(copy)**

Q1 持久走大会で、どの部門を希望するか選んでください。

①タイムチャレンジ（タイム測定、順位なし）  
 ②順位チャレンジ（タイム測定、順位をつける）※順位チャレンジの場合  
 は、1000mのみ  
 ③完走チャレンジ（タイムと順位なし）

①タイムチャレンジ（タイム測定、順位なし）

②順位チャレンジ（タイム測定、順位をつける）※1000m

③完走チャレンジ（タイムと順位なし）



持久走大会も選択肢を設け、自分の好きな部門でチャレンジ

**OPPシート** ↗

**ゴールの姿 (6時間)**  
 浮けるようになって水が怖くないように慣れる

**どんな力がついたか (自分の成長)**

**使った資料**  
**ゆっくり**

今日の提案	今日の提案
今日は、結構自 分で走ったより 泳げたから嬉し かったらしくなっ たです。	今日は、走ってみんなが 泳いでいるのを見てて 少し怖いなって思いました。 だからみんなと一緒に泳 げるようになりたいです。
今日の提案	今日の提案
今日は今までよりも普 段より泳ぎやすくな ったから嬉しかったで す。でも、まだ怖いので次 はもっと泳ぎやすくなる ように練習したいです。	今日は走ってちゃんと上 を向いて走ってみてとか 少し息継ぎの時もいてみ てもいいかなって思って。コ トが何回もそしたらうの ではちょっとコツが掴 めるように練習します。
今日の提案	今日の提案



タブレット端末もフル活用(学習のペースを自分で調整)



学級担任、特別支援サポート補助職員も活用したTT体制の充実

複数の大人と子どもが関わり合う体制づくりを大切にしています。



体育委員会ともコラボした運動環境づくり



待機時間が減るよう コート、用具の準備



準備運動は、なるだけ子どもたちのリクエストも聞くことに



保健の実験は、なるだけ一人につづつ行き渡るように準備



自己決定の雰囲気は心理的安全性へ

休み時間に自主的にビブスを整頓することも本校あるあるに

これまでに紹介してきた取組は、心理学者のデシとライアンが提唱した「自己決定理論 (Self-Determination Theory: SDT)」の考え方とも重なります。

「自己決定」は体育においても、運動技能の向上だけでなく、「運動って楽しい」「やってみたい」という気持ちを育てることにつながっています。